

1 学校経営の基本方針

「明日も行きたくなる学校」を目指して

- ① 生徒にとって、学びがいや心の居場所のある学校づくり
- ② 教職員にとって、働きがいのある学校（職場）づくり
- ③ 生徒や保護者、地域社会から信頼される学校づくり

2 令和7年度 教育推進の重点

1. 「生きる力」の育成と知・徳・体の調和のとれた育ち
2. 豊かな人間性と社会性の育成
3. 健やかな体の育成を図る体制の整備と推進
4. 特別支援教育にかかわる体制の整備と具体的な推進
5. 学校力・教師力の向上を図るための研修の推進
6. 家庭や地域社会と協働した「信頼される学校」の創造
7. 自他の身を守る能力の育成と危機管理意識の高揚

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
重点目標	学力向上のための研究と実践	A	・学ぶ力育成プランに基づく授業づくり ・指導と評価の一体化	A	A
	個々の生徒へのきめ細かな支援	A	・予防的生徒指導の充実(未然防止) ・ICTを活用した個別最適な学びの充実	A	A
	地域・家庭との連携	A	・地域、保護者との協働して育む体制づくり ・学校HP等を活用した積極的な情報発信	A	A
【学校関係者評価者による意見】					
・学校HP更新の難しさ（写真掲載など）はあるが、もっと情報があると、地域との関りも深まる。					
・すぐーに学校HPのリンクを貼って情報発信してもらえると、HPを見る機会も増える。					
学習指導	自ら学ぶ力の育成	A	・AARサイクルの視点を基に、課題探究的な学習の実践	A	A
	課題探究的な学習の充実	A	・「個別最適な学び」と「協働的な学び」のバランスよく取り入れた授業実践	A	A
	学習の計画力や実践力の育成	B	・自らの学びをコントロールする力を育む ・ICT機器等を用いた自己調整力の育成	A	A
【学校関係者評価者による意見】					
・学校の取組（AARサイクルなど）を生徒に浸透させる（理解させる）ことが必要ではないか。					
・ICT機器の活用も進めながら、文字などを「書く」ことも大切にしてほしい。					
生徒指導	人間尊重の精神を大切にした環境づくり	A	・生徒の自尊感情と他人を思いやる心や生命を尊重する心の醸成	A	A
	多様性を認め合い、異なる価値観を承認し合える生徒の育成	B	・多様な体験活動を通して、自分のよさや可能性を実感できる取組	A	A
	教育相談の充実と、個に応じた対応	A	・一人一人の生徒との相談活動の充実 ・いじめ防止基本方針に基づいた組織的対応	A	A
【学校関係者評価者による意見】					
・生きていくための土台である。（自己肯定感不足を、生徒自らいかに埋めていけるか。）					
・生徒の自己肯定感を高めるためにも、先生方の自己肯定感を高め、生徒に発信してほしい。					
その他	相互承認の感度を高め、自己有用感を醸成する活動の推進	A	・生徒会活動、学級・学年での活動等、自治的な活動の推進と充実	A	A
	小中一貫した教育の推進	A	・9年間を見通した学びの体制づくり ・「八条っ子ふれあいデー」等の充実	A	A
	生徒や保護者、地域と共に協力した体制づくり	B	・学校運営協議会を軸としたコミュニティースクールの充実	A	A
【学校関係者評価者による意見】					
・小学校との交流は続けてほしい。					
・コミュニティースクールを軸とした、地域との連携に期待したい。					